



GUGL English Café

外国人教員による特別プログラム

実施日：平成29年後期 平日10:15-11:15または12:00-13:00
実施場所：群馬大学荒牧キャンパス 中央図書館ラーニング commons



1. 概要

概要

Gunma University Global Lounge (以下GUGL)は外国人講師や留学生との交流の場として、群馬大学の全学生を対象に大学教育センターと国際センターが主催するプログラムである。そのうち English Café は自由に英語で会話ができる機会として、英会話の実践の場、留学へのステップ、あるいは留学後に英語スキルを維持するための場、異文化に触れる場を提供するプログラムである。2017年度は荒牧キャンパスと桐生キャンパスの図書館で、主に昼休みに行われた。

また、教育・社情GFL生は5回の参加でGFL活動ポイントの1ポイント、各学期で最大3ポイントまで申請することができる。

2017年度の講師は群馬大学非常勤講師のKathleen先生、Peter先生、Deanna先生、交換留学生のAustinさん、Benさん、Gretaさん、Zuzannaさんであった。

参加のきっかけ

私がこの活動に参加したきっかけは2018年2月のサンディエゴ州立大学短期留学プログラムへの参加を決めたことである。English Caféには開始当初から興味はあったが、周囲に参加者がおらず、どのような雰囲気での程度の英語のレベルで活動しているのかわからなかったのになかなか参加へと踏み出すことができなかつた。しかし留学前にスピーキングの練習をする機会が必要だと感じたので12月中旬から参加し始めた。

2. 内容

対象学生・参加方法

学部学年、国籍や英語力を問わず誰でも自由に参加することができる。また予約なども必要なく、途中参加・途中退出もできるので授業の合間のちょっとした時間でも参加が可能である。曜日によって担当講師が違うので、会話の内容や英語のレベルは講師によって異なる。月曜日が初心者向け、火～金曜日はレベルを問わない内容になっていた。

例えば、2018年1月の活動スケジュールは以下のようであった。

表1 2018年1月のスケジュール

January 2018				
Mon	Tues	Wed	Thurs	Fri
Beginner Students	All Students	All Students	All Students	All Students
1/1	1/2	1/3	1/4	1/5
Winter Holidays				Greta & Zuzanna 12:00 - 12:30 (Agora)
8	9	10	11	12
Holiday	Austin & Ben 12:00 - 12:30 (Seminar Room)	Peter 12:00 - 13:00 (Seminar Room)	Deanna 10:15 - 11:15 (Seminar Room)	No session
15	16	17	18	19
Kathleen 12:00 - 13:00 (Seminar Room)	Greta & Zuzanna 12:00 - 12:30 (Seminar Room)	Peter 12:00 - 13:00 (Seminar Room)	Deanna 10:15 - 11:15 (Seminar Room)	Greta & Zuzanna 12:00 - 12:30 (Agora)
22	23	24	25	26
Kathleen 12:00 - 13:00 (Seminar Room)	Austin & Ben 12:00 - 12:30 (Seminar Room)	Peter 12:00 - 13:00 (Seminar Room)	Deanna 10:15 - 11:15 (Seminar Room)	Austin & Ben 12:00 - 12:30 (Agora)
29	30	31	2/1	2/2
Kathleen 12:00 - 13:00 (Seminar Room)	Greta & Zuzanna 12:00 - 12:30 (Seminar Room)	Peter 12:00 - 13:00 (Seminar Room)	Deanna 10:15 - 11:15 (Seminar Room)	Greta & Zuzanna 12:00 - 12:30 (Agora)

参加者は毎回3～5名程度なので一人当たりの発言機会が多い。他の参加者は必ずしも英語が得意というわけではないので、間違いを恐れずに一言でも多く発言することが重要である。

活動内容

私はPeter先生、留学生のAustinさん・Benさん、Gretaさん・Zuzannaさんの活動日に計6回参加した。Peter先生は群馬大学の英語講師で、Austinさん・Benさんはアメリカ、Gretaさんはハンガリー、Zuzannaさんはポーランドからの留学生である。担当の講師や留学生によって会話の内容や活動の雰囲気が全く異なつたので、担当別に活動内容を紹介する。

英語講師担当の回について

Peter先生の回は決められたテーマについて自由に意見を述べ、発展させていくといった内容で私にとっては難易度が高かつた。例えば私が参加した

時にはアミューズメントパークについてというテーマで、日本の有名な遊園地を紹介したり外国のアミューズメントパークについて教えていただいた。わからない単語があれば丁寧に説明してくださったり発言の機会を作ってくださいるので会話に追いつくことはできた。また、初めて参加した私を温かく受け入れてくださり、拙い自己紹介をフォローしてくださつたため他の参加者に馴染むことができた。

難易度が高いため長期の留学を考えている人や、留学を終えて英語力を維持したい人におすすめである。

留学生担当の回について

留学生の回では最近の出来事や今後の予定などの身近な内容についての会話が主であった。また留学生の出身国について学べたり日本の文化を教える機会にもなるので留学前であった私にとっては有意義な会話となった。

話しやすい雰囲気であるので、外国の文化に興味がある人、留学生と仲良くなりたい人、これから留学へ行く人におすすめである。

AustinさんとBenさんはサンディエゴ州立大学からの交換留学生であり、私にとって興味深い内容の話をする事ができた。主にアメリカの生活とサンディエゴの特徴や、日本の生活についての話題が多かつた。

GretaさんとZuzannaさんはヨーロッパと日本の文化や生活の違いや、音楽や芸能、テストについてなど身近な内容の会話をした。学生に発言の機会を平等に与えてくださるので、自信がなくても発言しやすい雰囲気であった。



図1 活動の様子(2018年5月1日撮影)

3. 結果

成果

英語脳への切り替え：以前英語を使う時には相手に伝えたいことを日本語で脳内に思い浮かべ英訳して言葉を発するというプロセスを踏んでいたが、この活動に参加し始めてから徐々に英語が先に浮かんでくるが多くなつた。継続的に通うことで脳が英語に慣れていく感覚がはっきりと実感でき、もっと早くから通うべきだったと思った。1時間の活動の中で、2,3回しか発言できない回もあったが、相づちがうまくできなかつた、動詞がすぐに思い浮かばなかつたなど毎回振り返ることで次回にその反省を活かすことができ、短期間でスピーキング力を鍛えることができた。

留学の事前準備：また、短期留学をより有意義なものにすることができた。1ヶ月という短い留学であったがもともと英語に慣れていたので早いうちに頭を英語に切り替えることができた。そのため早い段階でネイティブの方や他の留学生と会話をすることができ、悔いのない留学生活へと繋がった。

今後について

短期留学で培った英語力を維持・向上させるためにも今後もこの活動に参加していきたいと思う。授業や日常ではなかなか確保できない「英語をアウトプットすること」ができるこの機会を有効的に活用していきたい。また、他学部、他学年の学生や留学生との出会いの場でもあるので、様々な分野におけるものの見方や考え方に触れることができることも、この活動の魅力として大切にしていきたい。

おわりに

English Caféを担当してくださつたKathleen先生、Peter先生、Deanna先生、Austinさん、Benさん、Gretaさん、Zuzannaさん、国際センターの先生方、国際課の事務の皆様、ポスター発表についてご指導いただいた社会情報学部の末松美知子先生にこの場を借りて感謝の意を表します。誠にありがとうございました。